

## 平成28年10月定例会胎内市教育委員会会議録

- 1 開会年月日 平成28年10月20日(木曜日) 午後1時30分
- 2 開催場所 黒川庁舎 第1応接室
- 3 出席委員  
教育長 小谷 太一郎  
委員 藤木 國裕  
委員 水澤 克夫  
委員 加藤 直子  
委員 中野 友美
- 4 説明のため出席した者  
学校教育課長 佐藤 守  
生涯学習課長 池田 渉  
管理指導主事 中村 祐一
- 5 事務局職員出席者  
学校教育課参事 小野 秀夫  
学校教育課主任 富井 由美子
- 6 議事日程  
日程第1 会議録署名委員の指名  
日程第2 前回会議録の承認  
日程第3 事務局の報告(教育長、学校教育課長、生涯学習課長、管理指導主事)  
日程第4 報告  
報告第26号 就学援助児童・生徒の認定等について <非公開>  
報告第27号 学区外就学・区域外就学の許可等について <非公開>  
報告第28号 共催・後援事業について  
・第7回新潟県学童保育講座  
・「いのち・愛・人権」南魚沼展  
・第43回阿賀北ソフトテニス大会

- ・秋季市民ソフトテニス大会
- ・第3回講演会「越後瞽女の旅」

## 7 審議の経過及び結果

### ○ 教育長

これより胎内市教育委員会 10月定例会を開催いたします。

---

### 日程第1 会議録署名委員の指名について

### ○ 教育長

本日の会議の署名委員は加藤委員にお願いします。(胎内市教育委員会会議規則第16条の規定)

---

### 日程第2 前回会議録の承認について

### ○ 教育長

最初に9月定例会会議録の承認から諮りたいと思います。事務局から説明をお願いします。

### ○ 事務局

(9月定例会会議録について説明)

### ○ 教育長

ただ今、事務局より9月定例会会議録について説明がありましたが、何かご質問等ありますでしょうか。ないようですので承認いたします。

---

### 日程第3 事務局の報告

### ○ 教育長

次に、事務局の報告に移ります。最初に教育長の報告からお願いします。

### ○ 教育長

#### 1 新発田中央高校100周年記念式典について

10月1日、新発田中央高校100周年記念式典及び祝賀会に市長代理で出席し

ました。「つなごうバトン100年の歴史と想いをのせて」というタイトルで記念式典が行われました。私学振興ということで胎内市から通学している生徒に一人当たり1万円の補助金を支出しております。近隣の村上市や阿賀野市については、支援することを取りやめたということですが、引き続き支援をしているということで案内をいただいたということです。

## 2 「胎内市教育の日」について

10月2日、「胎内市教育の日」ということで、各校、参観させていただき、全部回ることはできませんでしたが、そんな中、黒川小学校では来年度「羽越水害」から50周年ということで、水害を経験された方、あるいはこのために尽力された方ということで布川陽一さん等をお招きしての講話をやっておりました。とてもいい取組だと思い聞かせていただきました。

## 3 校長会について

10月4日、校長会が開催されました。10月は文化祭や中学校の合唱コンクールを通じて、地域に「学校文化」を発信していただき、学校と地域の関係をより一層強化なものにしていただきたいという話をさせていただきました。

## 4 黒川小学校のコミュニティスクール推進委員会について

10月7日、黒川小学校のコミュニティスクール推進委員会が開催されました。「黒川小学校の子どもをどんな子どもにしたいか。」「そのための方策をどうしたらいいか。」熟議ということでワークショップ型で話し合いが行われました。それについての具体的な取組は、今後行われていくものと思います。

## 5 キャリア教育推進協議会について

10月12日、キャリア教育推進協議会の第1回の協議会が行われ、企業関係の方や小中学校のキャリア教育の担当者が出席しました。今回は新潟日報の「ふむふむ」の記事を企画運営しているNPO法人「みらいずworks」という2人の女性の方も出席して、各地の取組の情報とか胎内市に取組に対する意見等を頂きました。その中で、課題となっております職場体験の受け入れ企業が増えないで苦戦していることについて、「企業側の効果のあるプログラムを開発して共有するといいですね。」というようなアドバイスをいただき、今回のリーフレットを作成にあたって、企業側の受け入れに対するモデルとなるような内容を作成することが確認されました。

## 6 下越教育事務所管内教育長会議

10月17日、下越教育事務所管内の教育長会議が開催されました。今回、下越教育事務所が新発田市に移転しまして初めての教育長会議になります。

(以下資料に基づき説明)

- ・多忙化解消アクションプランへの取組
- ・学力向上に係る課題と課題解決への視点
- ・活力ある地域づくりに向けた「地域社会と学校の連携」の促進

- ・平成29年度からの学校訪問
- ・重点地区訪問について

#### 7 新潟県都市教育長協議会秋季定期大会について

10月19日、新潟県都市教育長協議会秋季定期大会が新発田市で開催されました。県内20市の教育長が集まり意見交換が行われ、クーラーの設置についての協議がありました。五泉市では普通教室に扇風機と一部の特別教室にはクーラーを設置しており、胎内市もほぼ五泉市と同じ状況であります。優先順位としてはトイレの洋式化や大規模改修の優先順位の方が高いといった状況です。それから、デジタル教科書の使用にあたっての環境整備の状況について意見交換が行われました。今一番進んでいるのは関川村でN T Tとの共同で電子黒板やタブレットを一人1台所有して授業が行われています。胎内市は電子黒板が各校全部に入っていて無線LANを一部の教室に設置している状況です。今後デジタル教科書を投入するということであれば国の方からの財政的な支援が必要になり、県や国の方にも要望を出していくというようなことが確認されました。

#### 8 県の教育委員の中条小学校訪問

10月20日、中条小学校へ県の教育委員による学校訪問視察がありました。特に学習状況を視察したいということで、校長の経営方針、胎内市としての取組、子どもたちの授業を見て行かれました。その中で、雑巾などがきちんと整頓されていて学習規律が徹底しているという感想を述べておられました。市としても全国学力テストの点数を上げるだけでなく、いろんな体験活動を通して、「知・徳・体」のバランスのとれた教育を養成する中で結果として数値が向上していくと考えています。ということをお述べさせていただきました。先生方の授業の様子から「学習課程を大事にしておられますが、どうやって徹底を図っておられるのですか。」という質問に対して、各項目について自己評価をする「授業チェックリスト」というものを作成し、管理職の確認、教職員同志の評価としてコメントを書くなど全校で取り組んでいるということでした。以上です。

#### ○ 教育長

今までの報告で何かご質問等ありますでしょうか。

#### ○ 水澤委員

下越教育事務所が新発田市に移転したことによってメリットはありますか。

#### ○ 管理指導主事

近くなったことによって、直接会って連絡が取れるということが一番よかった

と思っています。今までより広がって1階のフロアをギャラリーとして貸し出し、子どもたちの作品とか、学校の授業取組などの参考例を内外的にアピールしたいということです。誰でも訪れるということで地域密接になって行こうということがうかがわれます。ただ、駐車場がないということで苦戦しております。

○ 加藤委員

クーラーの設置について設置を願うという学校が多いと思いますが、他に「冷」をとる手段として消雪パイプを利用して「冷」を取るというようなのは出ておりますか。

○ 教育長

学校としてそのような話は出ていないと思うのですが。

○ 加藤委員

窓を開けていて目の前の消雪パイプから水が出ればかなり涼しいのと思うことがあります。クーラーだと体感温度が全員違うので非常にもめるそうです。

○ 教育長

他の市町村でも、特別支援学級を設置の対象にしている体温調整が上手くいかない子どももいますのでそういったところを優先的に考えておりますし、小学校よりは中学校の普通教室を順次冷房にしていくという所もあります。また、扇風機を年次計画で設置している学校もありますし、遮光カーテンを利用している学校もあります。

○ 藤木委員

下越教育事務所管内教育長会議の資料の中で、平成29年度からの学校訪問で新規に学力実態や学校規模等を勘案して行う重点地区訪問の目的はなんですか。

○ 教育長

課題が大きい学校をターゲットにして授業改善に対するアドバイスを行うということです。

○ 藤木委員

先程、学校が多忙化しているということでしたが、指導主事が訪問するという事は、すごいエネルギーを使うことになると思うのですが、どういう目的を持って来られるのかということを理解して学校で対応しないと困るのではと思ったので。

○ 藤木委員

デジタル教科書についてですが、詳しくわからないので教えていただきたいのですが。

○ 管理指導主事

タブレットが一人1個ずつありまして、そのタブレットと学校の担任が持っているタブレットが繋がっていて、教科書が全部そこにページをめくるように出てきて、そこに書き込み出来たり、教師や友達の意見が一覧で見ることができます。新しい学習指導要領でICTも活用できる人材を育てるよという観点で、今、導入されておりますが、結局は本体並びにソフトにお金がかかるということです。

○ 藤木委員

タブレットとソフトにお金がかかり胎内市では無理だということだね。

○ 藤木委員

県の教育委員の方が中条小学校へ視察に来られた時に話をされた中条小学校授業チェックリスト（自己評価）についてですが、これは胎内市の小中学校全校が取り組んでいるものですか。

○ 管理指導主事

この自己評価シートは、中条小学校以外にないです。ただ、授業観察のチェックリストは殆どの学校があります。

○ 藤木委員

同じようなことは皆さんされているとは思いますが、このチェックシートを見させていただいて、改善の余地はまだあるかもしれませんが、とても書きやすくチェックしやすい、評価も比較的しやすいので、機会があれば校長会等で例示をして胎内市全体で使っていくというのは、どうでしょうか。各学校でそれを改善工夫していいわけですので。

○ 管理指導主事

ありがとうございます。来年の胎内市の教育のリーフレット等で活用させていただきたいと思います。

○ 藤木委員

中条小学校が、評価されるというのはこういうことも含めて評価されていると

思いますので、いいところは各学校取り入れて行ったらいいと思います。

○ 教育長

授業参観後に教育委員の方が、子どもたちが非常に静かな中に思考し、聞くという態度がどの教室へ行っても新採用の教室でも見られるということで、どのように工夫しているのか、何かあったら教えてください。ということで、このチェックリストが出てきたのです。私もこれはいいと思ったので紹介させていただきました。

○ 加藤委員

デジタルノートというのはどうですか。教科書だと市が負担する感覚けれども、ノートだと保護者負担もありだと思いますが。

○ 管理指導主事

それよりも、今はセットになっていた方がいいので一緒だと思います。それに、かなり高額になってくると思いますので。

○ 教育長

デジタル教科書はタブレットを家庭に持ち帰って反復学習ができるという利点もありますが、LANの家庭での環境やパスワードとか、順次クリアしていかなければいけないし、有効性も見極めながら取り組んでいけたらいいと思います。

○ 教育長

その他いかがでしょうか。ないようですので、次に学校教育課長の報告、お願いします。

○ 学校教育課長

1 中学生海外体験学習について

12名の中学生と4名の引率者が、無事に9月29日に中条駅を7時50分に出発し、10月6日の午後8時にすべての行程を終え市役所に到着し、到着式を行いました。今後の予定として10月28日に午後4時から産業文化会館で報告会を行います。海外体験学習については平成27年度の事業に於いて、市内の中学生の参加が少ないという課題を受けて、今年度募集要項の見直しをして市内から10名の参加ということでしたので、指摘されたことについては改善されたものと思います。新たな課題もありますが、市内の中学生が継続的に多数参加できるような取組に改善していきたいと考えております。

2 辺地対策事業債について

辺地対策事業債で（黒川地区対象）スクールバスを3台購入しました。11月中旬に2台納車される予定で、今年度から冬期のスクールバスの運行にこの2台をあてて黒川中学校の送迎に使う予定です。3月にもう1台納車されまして合計で3台のスクールバスを使って黒川小学校のスクールバスとして運行されます。今まではバスと運転員は委託でしたが、今度は購入したバスに運転員をお願いして運行するという事業であります。以上です。

○ 教育長

樽ヶ橋より山側が辺地の対象となっており、黒川小学校と黒川中学校の児童、生徒が対象となります。他の学校の子どもを乗せていいのか。スクールバスの使用以外の空いている時間に他の目的で使用することは目的外使用となるのかどうか。その辺がこれからの課題となってきます。

○ 学校教育課長

補助金ですので、補助金が切れる以降については自由に使えると思いますが、規制がかかっている間については規定にのっとって使用する必要があると思いますので充分気を付けながら活用していきたいと思います。

○ 教育長

ただ今の報告について何かご質問等ありますでしょうか。ないようですので続きまして生涯学習課長の報告、お願いします。

○ 生涯学習課長

1 スポーツフェスティバルの開催について

10月9日、雨天のため「ぶれすぽ胎内」で開催されました。昨年までは雨天中止ということでしたが、今年は「ぶれすぽ胎内」ができたということで屋内でもできる競技はやりましょうという計画をしたところ、ほとんどのエントリーした団体が、やりたいということで参加されました。行った競技は「リレー」と「綱引き」、「スリッパ卓球」と「みんなで鬼ごっこ」、それから「親子お楽しみコーナー」です、陸上競技場と違って屋内で狭い空間で行った競技だったので声援がすごくすごい盛り上がりでした。晴れても、屋内でやった方がいいのではという声が出るほどした。参加人数も1,000人位はいたと思います。

2 学社連携事業について

学社連携事業として「世界の子どもたちに楽器を送るプロジェクト」を行います。鍵盤ハーモニカを各中学校から集めて11月1日に「わたじん楽器」を通して庄野真代さんが理事を務めておりますNPO法人に届けられます。その後、発展途上国に送られることとなります。今年は37台中学校から寄贈いただきます。



した。

3 胎内市美術館「第3回企画展」について

10月8日から胎内市美術館で第3回目の企画展「斎藤真一展」が開催されております。斎藤さんの絵は瞽女の人たちの喜怒哀楽や生きざまを描いたもので、忘れられつつある日本の心、越後の風景をうかがわせることができる作品であります。12月11日まで展示することになっておりますので是非、見に来ていただきたいと思っております。

○ 教育長

ありがとうございました。ただ今の報告について何かご質問等ありますでしょうか。

○ 加藤委員

画集とかの販売はできないのですか。

○ 教育長

今のところ、置いてないのですが。今後、そういった企画展のところで販売が可能であれば検討させてもらいたいと思っております。

○ 中野委員

スポーツフェスティバルのリレーのスタートについて、ある方からスタートが揃っていないという指摘を頂きました。

○ 生涯学習課長

そうですね、そういう指摘があったので、後半、気を付けたのですが揃わなくて難しかったです。来年、頑張ります。

○ 教育長

他に何かありますでしょうか、ないようですので、次に管理指導主事の報告、お願いします。

○ 管理指導主事

1 児童・生徒の事案について

- (1) 不審者情報について
- (2) 生徒の家出について
- (3) 生徒のいじめについて
- (4) 児童の虐待について

- 2 教職員の休暇について
- 3 糸魚川市のいじめ事件について

○ 教育長

ありがとうございました。ただ今の報告について何かご質問等ありますでしょうか。

(児童生徒の事案についての質疑省略)

○ 教育長

事務局の報告は、以上で終わります。

---

#### 日程第4 報告

○ 教育長

それでは、報告に入ります。「報告第26号 就学援助児童・生徒の認定等について」をお願いします。

「報告第26号 就学援助児童・生徒の認定等について」(秘密会)

<議事録非公開>

○ 教育長

それでは、次に移ります。「報告第27号 学区外就学・区域学就学の許可等について」説明をお願いします。

「報告第27号 学区外就学・区域学就学の許可等について」(秘密会)

<議事録非公開>

○ 教育長

それでは、次に移ります。「報告第28号 共催、後援事業について」説明をお願いします。

- 学校教育課長
    - (以下事業について資料に基づき説明)
    - 第7回新潟県学童保育講座
    - 「いのち・愛・人権」南魚沼展
  
  - 教育長
    - 引き続き生涯学習課長、説明をお願いします
  
  - 生涯学習課長
    - (以下事業について資料に基づき説明)
    - 第43回阿賀北ソフトテニス大会
    - 秋季市民ソフトテニス大会
    - 第3回講演会「越後瞽女の旅」
  
  - 教育長
    - 何か質問等ありますでしょうか。ないようですので報告を終わります。
- 

## 8 その他

- 教育長
  - 次に、「その他」に入ります。事務局お願いします。
  
- 事務局
  - ・教育委員会学校訪問参観について
  - ・三市北蒲原郡教育委員会連合協議会研修会について
  - ・今後の日程について
  
- 教育長
  - それでは、次回11月の日程についてですが、次回の定例会は11月18日（金）16時からということをお願いいたします。以上で10月定例会を閉会いたします。

午後3時05分 閉会

平成 28 年 ~~10~~<sup>11</sup> 月 18 日

教 育 長 小谷 太一郎

---

会議録署名委員 加藤 直子

---